



東日本大震災から1年が経過し、高砂コンテナヤードはほぼ震災前の姿に回復しております。

## 航路再開 仙台CY復活

内貿航路、外貿航路ともに再開し、毎日世界各国との輸出入が行われております。

### <内航フィーダー>

- ◎仙台ー京浜港間をトータル週13便運航（寄港頻度は被災前の状況と同程度まで回復）
- ◎船社10社以上の京浜トランシップ・サービスにより世界各国との輸出入が可能

◎週4便  
◎NYK, Hapag-Lloydと接続

近海郵船物流(株)

◎週4便  
◎マースク、MOL, OOCL, APL, IPI-グリーン等と接続

井本商運(株)

◎週3便  
◎K-LINE, OOCLと接続

鈴与海運(株)

◎週2便  
◎COSCOと接続

(株)横浜コンテナライン

### <中国／韓国航路>

- ◎航路改編により4月中週3便化予定
- ◎上海・寧波等へのダイレクトサービス
- ◎釜山経由で大連、タイ、ベトナム、ロシア、東南アジア等との輸出入も可能

NAMSUNG

NAMSUNG

Heung-A・KMTC

### <北米西岸航路>

- ◎東北唯一の北米へのダイレクトサービス、ロサンゼルスまで国内最速の10日
- ◎5月から航路改編、ロサンゼルスに代わりロングビーチへ寄港

NYK・Hapag-Lloyd・OOCL



# 韓国航路が再開しました

東日本大震災後休止していた興亜海運・高麗海運の共同運航による韓国航路が、平成24年3月30日に再開しました。

今回再開された航路は、韓国の釜山港と仙台塩釜港をダイレクトに結ぶ航路であり、釜山港経由で世界各国と輸出入が可能です。

寄港地 ※週1便のウィークリーサービスとなります。

仙台(金)～釜山(月)～清水(水)～仙台(金)



「HANSA LONDON」



韓国航路(興亜海運・高麗海運)再開式典

## 京浜港補助制度のご案内

平成24年度も、平成23年度に引き続き、仙台塩釜港と連携する京浜港の補助制度が実施されます。東京港、川崎港、横浜港の各港で実施する補助制度の概要については下記のとおりです。仙台塩釜港と京浜港間を陸送から内航フィーダーに転換する際にも同制度が活用できます。

### 【補助制度の概要】

- 補助金額 1FEUあたり5,000円を標準とする
- 補助対象貨物 他港利用から京浜港へ利用を転換した輸出入コンテナ等
- 補助対象事業者 「外航船社」等

※補助金額、補助対象貨物、補助対象事業者等の詳細については東京港、川崎港、横浜港により異なりますのでご注意ください。

### 【補助制度に関するお問い合わせ】

◎東京港:東京都港湾局港湾経営部振興課

TEL:03(5320)5549 <http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2012/03/20m3ti00.htm>

◎川崎港:川崎市港湾局港湾経営部経営企画課

TEL:044(200)3050 <http://www.city.kawasaki.jp/e-news/info4560/index.html>

◎横浜港:横浜市港湾局港湾経営部誘致推進課

TEL:045(671)2919 <http://www.city.yokohama.lg.jp/kowan/news/houdou/2011houdou/houdou20120329.html>

## 御愛読ありがとうございました

昨年10月より毎月1回仙台CYニュースを配信させていただきましたが、今号を持ちまして、定期配信は終了とさせていただきます。

今後は不定期となりますが、宮城県土木部港湾課のホームページにての配信とさせていただきます。半年間ご愛読ありがとうございました。

### <この記事に関するお問い合わせ>

宮城県土木部港湾課振興班 仙台市青葉区本町3-8-1

Tel: 022 (211) 3221 メール:kousin@pref.miyagi.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/kouwan/>

